

2021年7月9日

がんサバイバーのためのオンラインイベント 「LAVENDER RING DAY 2021 SUMMER」開催決定

8/21(土)・22(日)開催、参加申込は7月9日から
笠井信輔さん、原千晶さん、中井美穂さんのご出演も決定

株式会社電通（本社：東京都港区、代表取締役社長執行役員：五十嵐 博、以下「電通」）の社員有志が、株式会社資生堂（東京都中央区、代表取締役 社長 兼CEO：魚谷 雅彦、以下「資生堂」）、特定非営利活動法人がんサバイバーのためのプロジェクト「LAVENDER RING」は、8月21日(土)・22日(日)に無料オンラインイベント「LAVENDER RING DAY 2021 SUMMER」（以下「本イベント」）を開催いたします。本イベントは、2014年より毎夏に開催されてきたCNJ主催の日本最大級がんフォーラム「ジャパンキャンサーフォーラム」のコンテンツの一部に位置づけられ、今年はオンラインで多彩なプログラムを配信いたします。参加申込は本日7月9日から受付開始します。

■LAVENDER RINGについて

LAVENDER RINGは、がんサバイバーになった電通社員がきっかけとなり、がんになっても笑顔で暮らせる社会を目指して2017年に発足しました。活動趣旨に賛同する個人・組織が自由に参加し、それぞれの「できること」を持ち寄り具体的なアクションを起こしていく活動団体でありプロジェクトです。すべてのがん種のシンボルカラーであるラベンダー色を掲げて、イベントを含むさまざまな活動を続けています。

- ・「LAVENDER RING」公式Webサイト：<http://lavender-ring.com/>

■「LAVENDER RING DAY 2021 SUMMER」について

LAVENDER RING DAY 2021 SUMMER

本イベントは、8月21日・22日の2日間で実施する「オンラインMAKEUP & PHOTOS WITH SMILES」と、8月22日にさまざまなプログラムを生放送する「LAVENDER RING CHANNEL」で構成されます。

① オンライン「MAKEUP & PHOTOS WITH SMILES」

今回で9回目（オンラインでは昨年に続き2回目）となる「MAKEUP & PHOTOS WITH SMILES」では、100人のがんサバイバーを対象に、資生堂ビューティーコンサルタントやビューティーセラピストがオンラインで1対1のメイクアップカウンセリングを行います。その後、自分らしいメイクでいきいきとした姿を、ラベンダーリング特製のフレームに合わせて自身のスマートフォンで撮影していただき、「MAKEUP & PHOTOS WITH SMILES」の記念写真を完成させるプログラムです。

日 程：2021年8月21日(土)、22日(日) 両日 10:30～12:00、13:45～15:15、16:00～17:30

定 員：100人（各日50人）

参加方法：以下のURLに必要事項をご記入のうえお申込みください。

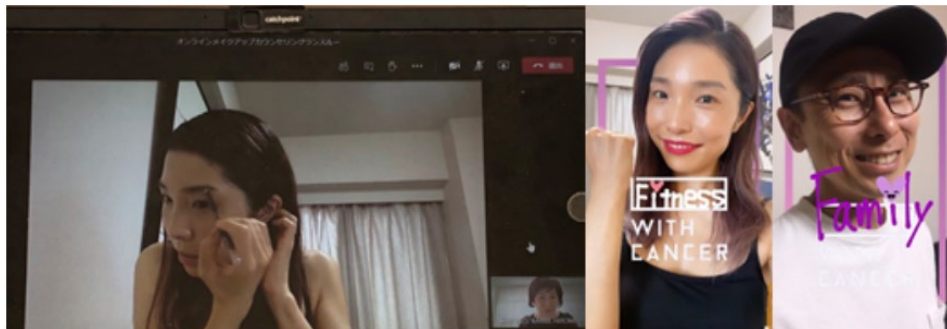
<https://www.japancancerforum.jp/makeup>

※締切は7月30日(金)15:00です。

※ご応募はがんサバイバーの方に限り、応募多数の場合には抽選とさせていただきます。

費 用：無料

<2020年オンラインイベントでの実施例>



② LAVENDER RING CHANNEL

8月22日に生配信される「LAVENDER RING CHANNEL」では、ヘアドネーションをテーマとしたトークセッション、子宮頸がんを取り巻くさまざまな社会課題に挑戦する高校生アイデアフェス、外出が困難ながんサバイバーの「行ってみたい！」を叶えるDREAM RINGプロジェクト、発起人が亡くなったがん関連プロジェクトを受け継いだ方々によるトークセッションの他、フォトコンテスト、デザインアワードなど多彩なプログラムをご用意します。各企画の詳細は、参考資料およびイベントHPをご確認ください。

日 程：2021年8月22日(日)

10:00～18:00

定 員：人数上限なし

参加方法：以下のURLに必要事項をご記入のうえお申込みください。プログラム詳細もご覧いただけます。

<https://www.japancancerforum.jp/lavenderringchannel>

※配信当日でもお申込みいただけます。

費 用：無料

オンライン
MAKEUP&PHOTOS
WITH SMILES

8/21・22

※両日とも

10:30-12:00

13:45-15:15

16:00-17:30

オンライン形式で
個別カウンセリング
を実施。

LAVENDER RING CHANNEL

8/22

10:00~11:00 オープニング・セッション（司会：笠井信輔さん）

11:15~11:55 トークセッション

「外見ケアを社会で支える～ヘアドネーションを考える～」

12:10~13:00 DREAM RING プロジェクト

13:15~14:15 高校生アイデアフェス 最終プレゼンテーション
（インプットセッション・審査員：原千晶さん 他）

14:30~15:10 フォトコンテスト<わた押し>

15:25~16:10 LAVENDER RING DESIGN AWARDS

16:20~16:55 高校生アイデアフェス 審査発表&トークセッション

17:00~18:00 クロージング・セッション（司会：中井美穂さん）

※プログラム内容は一部変更となる可能性もございます。ご了承ください。

<エントリー募集中のプログラム>

高校生アイデアフェス

エントリーはこちらから <http://lavender-ring.com/ideafes.html>

7月25日(日)締切 ※締切延長しました(7月15日更新)

わたし、あの時シャッター押しました。<わた押し>

エントリーはこちらから <https://www.japancancerforum.jp/wataoshi>

8月6日(金)締切

以上

【インフォメーションに関する問い合わせ先】

株式会社電通 広報局 広報部

松島、渡邊 TEL：03-6216-8041

Email：koho@dentsu.co.jp

【イベントに関する問い合わせ先】

LAVENDER RING事務局

Email：lavenderringday@gmail.com

認定NPO法人キャンサーネットジャパン

藤原、古賀

TEL：03-5840-6072 FAX：03-5840-6073

Email：info@cancernet.jp

■ 参考資料：各プログラム詳細

1. 高校生アイデアフェス #仲間と一緒に考える子宮頸がん

LAVENDER RINGの初の試みとなる、高校生を対象にしたアイデアコンテスト。今回のテーマは「子宮頸がん」です。子宮頸がんを予防すると言われているHPVワクチンは、現在小学校6年～高校1年の女子を対象に定期接種が行われています。しかし一方で、「子宮頸がん」がどのような病気なのかを知る、学ぶ機会は十分とは言えません。子宮頸がん経験者は、人に相談しづらい、パートナーに理解してもらえない、などの苦しみを抱えることも多いのが現実です。それは、子宮頸がんが「性」と関係するがん種であるためで、社会にある偏見は身体と心の健康に大きな影響を及ぼします。このように、子宮頸がんについて考えていくことは、病気の知識だけでなく社会課題を考えることにも繋がっていきます。2022年度から高校で「がん教育」が始まることから、自分ごととして高校生たちが子宮頸がんの基礎知識を身につけ、自身の健康に関する選択肢があることを知り、それを意識的に選択する意識を持つタイミングにあることから、今回のアイデアコンテストは企画されました。



参加者の高校生は3-4名でチームを組みます。いくつかのインプットセッションを通じて「子宮頸がん」を基点としたさまざまな社会課題を知り、最も自分ごと化したい課題について解決するためのコミュニケーションアイデアを考えていただきます。各チームには電通のプランナーがメンターについてサポートします。その最終オンライン・プレゼンテーションの場となるのが「LAVENDER RING DAY 2021 SUMMER」です。プレゼンテーションはご家族、ご友人、学校の先生方にもご覧いただけます。

<概要>

タイトル：高校生アイデアフェス #仲間と一緒に考える子宮頸がん

参加対象者：高校生（性別を問わない）。個人でもチーム(最大4名)でも応募可能

※個人参加者は運営側でチームを組成させていただきます。

参加費用：無料 ※インターネット環境（接続、zoomへの参加デバイス）の用意は各人にてお願いいたします。

参加申込先：下記URLに必要事項をご記入のうえ、お申込みください。

<http://lavender-ring.com/ideafes.html>

日程：6/18(金)-7/25(日)エントリー期間 ※締切延長しました (7月15日更新)

7/26(月)20:30-21:30 チーム発表・オリエンテーション @zoom

7/27(火)~8/10(火) インプットセッション *日程調整中 @zoom

8/21(土)~22(日)アイデアフェス本番 @zoom

※インプットセッションに参加できない場合は、録画を共有いたします。

内容：高校生3-4名チームで、子宮頸がんを基軸とした社会課題を啓発するコミュニケーションアイデアを考える。※ワクチン接種を促進するものではありません

登壇者：遠見才希子（産婦人科医）、アクロストン（医師・性教育コンテンツ制作ユニット）、原千晶（タレント、よつばの会 代表）、二宮博文（港区みなと保健所）、みんなパピ！（みんなで知ろうHPVプロジェクト）、Lumiere（ルミエール/品川女子学院高等部3年）、中村寛子(fermata株式会社、共同創業者/CCO ※審査員のみ)

2. わたし、あの時シャッター押しました。<わた押し>

「同じ景色でも、病気になってからは見え方が違う」

皆さんが撮影した、心動いた写真と一緒に、思い出やエピソードを記してご応募ください。

風景でも、家族でも、料理でもなんでもOKです。ルールは一つ、自分が写っていないこと。

あなたの目を通して、どんなものを、どんな風に切り取ったか。MAKEUP & PHOTOS WITH SMILES のカメラマンである金澤正人氏と一緒に、お送りいただいた写真とエピソードをご紹介します。また、LAVENDER RINGのフォトブック「自分らしく、を生きていく。」編集メンバーと金澤氏で、ご応募作品の中から個人賞を選出して表彰します。

※できるかぎり多くご紹介する予定ではございますが、時間の都合でご紹介しきれない場合もある旨ご了承ください。

※ご応募作品はすべてLAVENDER RINGのFacebookページで公開させていただきます。

<概要>

応募期間：2021年7月9日(金)～2021年8月6日(金)

応募対象：すべてのがんサバイバーの皆さま

また、ご応募いただいた写真を、LAVENDER RINGの広告などに使用することに了承いただける方。

応募作品：見れば笑える、泣ける、楽しい、勇気が出るなど、がんに罹ってから撮影された思い出深い写真。

ただし「ご自身が写っていないこと」を応募条件とします。

応募点数：お一人様1点のみ

応募方法：下記URLから写真をアップロードして、写真にまつわる思い出を200文字程度でご記入ください。

※短い内容でも結構です。

<https://www.japancancerforum.jp/wataoshi>

3. DREAM RINGプロジェクト ～がんサバイバーの「やってみたい!」「行ってみたい!」を叶えます～

一般社団法人日本アナウンサー協会・株式会社TPO・LAVENDER RING

協働プロジェクト

体調面、精神面、コロナ禍など、さまざまな観点から遠方への外出に制限や抵抗のあるがんサバイバーの「やりたいこと・行ってみたい場所・知りたいこと」を、TPOのコンシェルジュを筆頭にリサーチ&プランニングし、J-アナウンズメンバーが代行訪問・実施いたします。がんサバイバーとJ-アナウンズメンバー双方がオンラインで繋がり、コミュニケーションを取りながら実現していく企画です。

当日のご参加者には、本プロジェクト第一期生（がんサバイバー）の夢の実現の様子を、ご覧いただきます。参加者の皆様にもがんサバイバー各々の夢の実現過程を体験していただきながら、あなた自身の夢について考える時間や周囲のがんサバイバーと夢を語り合う時間への一歩に繋げて参ります。

この企画を通じ、がんサバイバーとご家族などのサポーター、そして直接繋がりを持たない第三者が繋がるサポートの輪「DREAM RING」を社会に提示し、社会全体でがんサバイバーをサポートしていく輪を拡張することで、がんになっても安心してより楽しめる社会の実現を目指します。

<一般社団法人 日本アナウンサー協会>

日本最大級のアナウンサーによる社会貢献団体「Jアナウンズ®」を運営。東京アナウンススクールなど全国に散らばるスクールや事務所と連携し全国700人のアナウンサー達と協力して被災地支援など15の幅広い事業を展開している。<https://j-announcers.com/>

<株式会社TPO>

TPOは日本初のコーポレートコンシェルジュサービスを通じて多様化する働き手を、人生におけるあらゆる領域でサポートし、多様性豊かな社会の実現を支援するベンチャー企業です。コンシェルジュは常駐する企業や施設で対面、もしくはオンラインで、個人のライフチャレンジの局面でニーズに寄り添いながら子育て・介護・ヘルスケア・趣味・学びなどの相談を受け、問題解決につながる支援を行います。<https://tpo.me/>